

令和4年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	2	学校名	静岡視覚特別支援学校	校長名	鈴木 隆臣
------	---	-----	------------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	評価	関係者評価	意見
【育む】	○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の充実と改善を図る。	○授業、活動がわかった、もっとやりたいと答える幼児児童生徒（100%）	A	A	集団を持ちにくい中で、視覚支援機器やICT等を有効に活用して児童生徒が意欲的になれるような授業づくりができています。
		○授業や生活場面において集団構成の確保を工夫して、子供同士や多様な他者と協働する場面を設定したと答える教職員（100%）	A	A	友達との協働の中で、聞きたい、伝えたいなどの気持ちが育ってきている。
		○全教職員が一人1授業公開を実施（100%）	A	A	概ね良い。 チーム研修の視点をはっきりしたい。
	○将来の生活を豊かにするためのキャリア教育の推進	○将来を見据えて、係活動や体験入学、職場体験を計画的に進めたと回答する教職員（90%以上）	A	A	もう少し「キャリア教育学習プログラム」を全員が意識し、教育を進められると良い。
		○学校からの情報を参考に進路や将来についての考えが深まったと回答する保護者（100%）	A	A	概ね良い。
【守る】	○幼児児童生徒が、互いを尊重して安全で安心して生き生きと学習できる環境を整備する。	○幼児児童生徒が、自分や友達の良さに気づいたり、安心して自分の考えや意見を伝えたりする環境の工夫をしたと答える教職員（100%）	A	A	幼児児童生徒の作品を掲示し、友達から感想をもらうなどの企画は良かった。今後も大切にしてほしい。
		○防災教育の充実を図るとともに危機管理体制を整備する。	○防災について理解が深まったと答える幼児児童生徒（100%）	A	A
	○幼児児童生徒の健康管理と事故防止の徹底を図る。	○発災時における時系列に沿った行動を理解し、共有できた教職員（90%以上）	A	A	時系列に沿った防災体制作りができてきている。誰もが動けるように、防災計画書を整理していけると良い。
		○感染症予防の指導と教室の衛生的な環境整備ができた教職員（90%以上）	A	A	概ね良い。
		○毎月の校内安全点検、チェックと問題点の早期改善ができたと答える教職員（90%以上）	A	A	概ね良い。

	取組目標	成果目標	評価	関係者評価	意見
【つなぐ】	○教職員の専門性の維持・継承と授業力を向上させるとともに、そのための職場環境を整備する。	○新任研や自立活動学習会で研修したことを指導にいかせたと答える教職員。(100%)	A	A	学部会内で、自立活動や教育相談等の良い取組を紹介する企画が良かった。継続したい。
		自ら専門性の向上に繋がるような取り組みを実施した教職員(90%以上)	A	A	今後も各研修の充実や自立活動だより等の発信など、視覚障害教育の専門性向上に努めてほしい。
		○同僚を尊重したコミュニケーションやハラスメント根絶等に取り組んだと答える教職員(100%)	A	A	人権研修を生かし、今後も幼児児童生徒が安心できる環境づくりに努めてほしい。
		○会議や業務が計画的かつ効率的に進められ、教材研究、授業準備に充てる時間がもてたと答える教職員(80%以上)	A	A	概ね良い。
【つながる】	○超早期から高等部まで切れ目のない支援体制(教育相談体制の充実)	○乳幼児の支援に向けた関係機関(病院、児童施設)との連携(10件)	A	A	院内相談や保健センターへの訪問をとおして、早期教育の重要性を伝えられた。今後も継続してほしい。
	○他者との交流を大切にし、幼児児童生徒の周囲への興味・関心を広げ、社会経験の拡大と社会性を育む。	○園や学校、福祉課等に向けた視覚障害教育の理解推進活動(10件)	A	A	概ね良い。
		○交流相手校と連携して計画し、幼児児童生徒が活動を楽しめた、充実した時間をもてたと答える教員(100%)(幼小中)	A	A	3校交流や三重盲とのオンライン交流など大変充実した交流ができた。今年度の経験を生かし、来年度のつなげてほしい。
		○外部人材や校外学習を活用し、幼児児童生徒の興味・関心を広げたり、学びを深めたりすることができたと答える教職員(80%以上)	A	A	概ね良い。
○地域との連携・協働体制の整備を図る。	○協議会で出された意見を学部等に照らし合わせて考え、対応できることに取り組んだと回答する担当教職員(80%以上)	100%	A	地域の公園での花植えや集会所のことを知る学習、作業学習で作った製品をプレゼントするなど、積極的に地域と交流することができ、良かった。	